

ファミリーサポート 通信

第20号

2012年3月発行

事故対応特別号

発行 日野市ファミリー・サポート・センター
受託/特定非営利活動法人
市民サポートセンター日野
〒191-0062
日野市多摩平 2-9 多摩平の森 ふれあい館 2F
TEL・FAX 042-589-7616

日頃から皆様には日野市ファミリー・サポート・センターの提供会員として保育・家事の相互援助活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

最近、全国ファミサポで活動中の事故や災害が発生しています。過去に発生した事故は、平成18年から23年の間に、治療に要する期間が30日以上を負傷や疾病を伴う重篤な事故等が15件であると、厚生労働省から報告がありました。事故発生状況の事例として、転倒の事例が5件と最も多く、落下の事例、挟まれた事例が各3件、接触の事例が2件、不明が2件となっています。これらの報告を踏まえて、今後皆様には次ページの留意事項を参考にして、事故防止対策の徹底をお願いします。なお、今後は事前打合せ時に3ページ記載のチェックリストをアドバイザー立会で確認し、事故防止に役立てることにします。

なお 事故・災害の発生時の速やかな対応、連絡方法も記入してありますので参考にしてください。

H24年度ファミサポ保育講習会 in たかはた 受講者募集! ☎599-7616まで

必須科目	講師	日時	P
1 相互援助活動について	ファミサポアドバイザー	6/20 9:30 ~ 10:45	1
2 日野市の子育て支援について	子ども家庭支援センター長	11:00 ~ 12:00	
3 保育の心	日野市立保育園長	13:30 ~ 15:00	1
4 参加者交流会	ファミサポアドバイザー	15:15 ~ 16:00	
5 安全・事故 「普通救命講習・AED実習」	日野消防署担当者	26 9:00 ~ 12:00	2
6 発達に課題のある子どもの支援	臨床発達心理士 松田景子先生	13:30 ~ 15:30	1
7 学童期の生活	児童館長 学童職員	28 10:00 ~ 12:00	1
8 子どもの発達と病気	小児科医 須賀康正先生	13:30 ~ 15:30	2
9 地域で支える子育て	子ども家庭支援センター	7/4 9:30 ~ 11:30	1
10 私の提供会員活動	地区サポーター	13:00 ~ 15:30	1
11 ワークショップ・まとめ	地区サポーター・スタッフ		



会場 福祉支援センター

ファミサポ会員交流会 2011年12月2日

手づくりクリスマスプレゼントをつくろう!

40名の会員の方に参加
いただきました!



Cafe Green

素敵なミニツリー
が完成しました。
会員同士の交流も
深まりました。



ファミリー・サポート・センター事業における 事故発生状況を踏まえた提供会員の留意事項

事故発生を防ぐためにも提供会員と依頼会員とで行う確認活動は重要となります。
必ず事前にきちんと行いましょう

1. 乳児の扱い



うつぶせに寝かせた時の方が、あおむけ寝の場合に比べてSIDS(乳幼児突然死症候群)の発生率が高いことがわかっております。うつぶせ寝がSIDSを引き起こすものではないが、特段の理由がない限りは、乳児の顔が見えるあおむけに寝かせるようにしましょう。また、窒息や誤飲、けがなどの事故を防ぐため、なるべく乳児を一人にしないことや、寝かせ方に対する配慮をしましょう。

2. 子どもの転倒事故



提供会員と依頼会員は確認活動をする際に、子どもの進路につまづきやすいものや段差がないか注意を払いましょう。また、帰宅途中、提供会員と手をつないで帰る等、転倒させないための工夫をして事故防止に努めましょう。

3. 遊具等からの落下事故



鉄棒の上を歩く、うんていの上に登る、ブランコから途中で飛び降りる等、遊具の誤った使用方法で事故が発生しています。提供会員は預かり中の子どもに屋外遊具の正しい使い方を説明して守らせましょう。

また、事故は子どもから目を離してしまったわずかな時間に発生することもあります。子どもから目を離さないで、子どもの動きに対応できるように留意しましょう。

4. 火気の使用時における接触事故



ストーブ等の火気を使用する場合には、子どもが火気に触れることのないようにガードをつけたり、子どもの手の届かないところに配置しましょう。

5. 「ヒヤリ」「ハット」の情報交換を定期的に行う



事故を未然に防ぐために、実際に事故に至らなかったけれど活動の中で「ヒヤリ」や「ハット」した事例がもしも発生した時は、提供会員からファミサポ事務所か地区サポーターにご報告をお願い致します。

原因を検証し、「チェックリスト」のチェック項目に加えるなどして事故防止対策に役立つよう、ファミ通信等でフィードバックさせていただきます。

飴玉が喉につかえた時は
「ヒヤリ」としたわ!



路上で突然
転んだ時は
「ハット」したわ!



安全チェックリスト

これは事前打合せにチェック
して、話し合いましょう

各項目の（はい いいえ）の当てはまるところに○をつけてください。
○印が右側についた場合は裏面の留意事項を確認し安全に努めましょう

1. 火災や地震の際の避難方法を考えていますか	はい	いいえ
2. ドアがボタンと閉まらないような対策をしていますか	はい	いいえ
3. 子どもが触ると危険なものは、子どもの手の届かないところにおいてありますか	はい	いいえ
①タバコ、薬、化粧品、洗剤、ビニール袋などの日用品	はい	いいえ
②はさみ、カミソリ、包丁などの刃物類	はい	いいえ
③ボタン、硬貨、指輪、ヘアピンなどの飲み込む恐れがあるもの	はい	いいえ
④アイロン、ポット、鍋などやけどの原因となるもの	はい	いいえ
4. 暖房としてストーブやファンヒーターを使う際、やけどに気をつけていますか	はい	いいえ
5. 子どもがいる時、タバコを吸ったり、熱いものを飲むことがありますか	いいえ	はい
6. 浴室に鍵をかけるなどの溺水対策をしていますか	はい	いいえ
①洗濯機、浴室の扉	はい	いいえ
②浴槽、大きなバケツ等の溜水	はい	いいえ
7. ベランダや窓の側に踏み台となるようなものがおいてありますか	いいえ	はい
8. 貴重品その他大切なものは、子どもの目や手に触れない所にしまっていますか	はい	いいえ
9. 子どもの遊び場、特に道路で遊ばないように安全について注意していますか	はい	いいえ
10. おもちゃの安全や清潔について注意していますか	はい	いいえ
11. 屋外に出るときは、側にいて子どもから目を離さないようにしていますか	はい	いいえ
12. 階段や段差のあるところには、子どもが落ちないような対策がしてありますか	はい	いいえ
13. その他	はい	いいえ

※事故発生時には速やかな対応をし、下記へ連絡してください。

- ①119 番（救急車）又は #7119（救急相談センター）へ
- ②依頼会員へ 常に緊急連絡先を携帯する
- ③ファミサポ センター事務局へ 多摩平 042-589-7616 高幡 042-599-7616
夜間・休日の緊急 090-3335-7616

※災害時の活動について

ファミサポの提供会員は、当日活動予定であっても災害が起きた時点で活動に入っていない場合は、原則としてその日の活動は中止といたします。また、活動中に災害が発生し、連絡が取れない状況や帰宅困難の状況がある場合は、原則としてお子さんが通う施設(保育所、学童クラブ等)で預かってもらうことになります。尚、避難が必要な状況の場合は、日野市指定の避難場所へお子さんとともに避難していただくことになります。

これは、災害発生時には依頼会員との連絡がとれなくなることが想定され、提供会員に際限なく負担がかかる可能性があるのであります。

依頼会員には、この事情をご理解いただき、予め災害時の対応策等を検討しておいて下さるよう、お願いします。尚、災害発生時のお子さんの所在については、貼り紙を残したり、171 伝言ダイヤルを利用したりして、依頼会員に確実に伝わるよう、ご配慮をお願いします。

※171 伝言ダイヤルについては、予め利用法の確認をお願いします。

サインをして
事務局で保管します。

以上、確認いたしました。 年 月 日

提供会員

依頼会員

アドバイザー

日野市ファミリー・サポート・センター

～ファミサポの新しい展開～

『ふれんどさん』誕生

ふれんどさん養成講座、実習の課程を経て、
21名のふれんどさんが4月より活動します。



『ほんの少しの手助けで気持ちが軽くなってもらえる』

受講者 S. Kさんより

『ふれんどさん募集』のお便りが届いた時、正直私には無理だと思いました。精神面のサポートなんて荷が重すぎるし、ファミサポに登録してまだ日が浅く、経験も少なかったからです。でも、お母さんたちの役に立ちたいからファミサポに登録したのだと思い直し、やってみる事にしました。

『ふれんどさん養成講座』では子育ての現状をいろいろな方面から教えていただき、私にできるのかな?と不安に思うこともありましたが、子ども達を守る為、健やかに育てる為に本当に多くの方達が尽力されている事を知り驚きました。こんなにサポート体制が整っていることを知らない方も多いのでは、と少し残念にも思いました。講師の方からも子ども達を一人でも多くの人達で見守ってほしい、困った時は助ける機関がある事を知って欲しいという、熱い思いが伝わってきました。ふれんどさんはその橋渡しもする重要な役目なのだと思います。

人は様々なストレスを抱え生きていますが、子育て中は特に忙しくてストレスも増えます。

「30分誰か子どもをみてくれたら掃除ができるのに」「部屋の内に洗濯物がたためたら」と、「何かをしたいのに出来ない」が小さな事であればある程ストレスという認識がなく、イライラが募ってしまいます。ファミサポでお金を出してやってもらう程ではない、でも少し助けて欲しいと言う要望はたくさんあるのだと皆さんの実習報告を聞いて強く感じました。私の実習では、子どもを見守っていただけなのですが、お母さんにとってはやりたい事ができる充実した時間だったようです。「助かりました。ありがとうございます。」とお礼を言われ、特別なことでなくほんの少しの手助けが気持ちを軽くさせるんだ…と実感しました。

小さなストレスの芽はそれこそたくさんあります。その芽の一つでも取り除けるよう、友達の一人的ように寄り添いながら活動し、少し息抜きしてもらえ時間になったらと思います。

私自身、経験も少なく専門家でもないのでもどこまでできるのだろうかと不安になりますが、ふれんどさんの仲間と協力、相談しながら楽しく活動できたらいいな、と思っています。

『ふれんどさんエプロン』作成決定

日野市内の子育て家庭等をオレンジ色のエプロンで訪問し、
子育てを応援します!!



☆ファミサポ通信はホームページからご覧ください☆

「日野市ファミリー・サポート・センター」のインターネット上のホームページが新しくなりました。つきましては「ファミリーサポート通信」の発送を今回の20号で最終とさせていただきます。

次号はインターネット上のホームページでご覧頂くことになります。

アドレスは <http://www.angel-hino.com/famisapo/famisapo.html> です。

日野市のホームページの「日野市ファミリー・サポート・センター」からもつながるようになります。

※メールアドレス登録のお願い

ファミサポメールアドレス hinofamisapo@gmail.com にタイトルを「ファミリーサポート配信希望」として空メールを送ってください。そのことによりあなたのアドレスが登録されますので、今後、「更新のお知らせ」を送信させていただきます。どうぞ新しくなったホームページをご覧ください。

なお ホームページを見ることができない方には事務局でプリントアウトしてお渡しすることもできますので、ご遠慮なくお申し出ください。

センターからのお願い

提供会員さんへ

活動報告書は必ず翌月5日までにご提出ください。

ただいま、たかはたへ直接ご持参いただくか、郵送でお願いします。

活動がなかった月は報告書がないので「活動なし」とご連絡ください。

キャンセルした場合は提供会員さんとセンターへもご連絡ください。活動が終了した時はセンターへご連絡ください。

依頼会員さんへ